

二次障がいとしての うつ病等の特性と配慮

うつや統合失調症等、精神疾患とはどのようなもので、どのような対応をすることが望ましいか、雇用への理解を深めていただく講座です。講座のあとは参加者の意見交換会もあります。ほかの企業の取組みも知れるチャンスです。



日時
**2026年
2月 13日 金**

14:00 ~ 16:45 (受付 13:30 ~)

場所
**福岡市舞鶴庁舎
2階 大研修室**

福岡市中央区舞鶴 1-4-13

(公共交通機関での来所にご協力をお願いいたします)

講師：
**福岡市精神保健福祉センター
所長・医師 川口 貴子氏**

2019年佐賀大学医学部を卒業後、研修医を経て福岡大学精神医学教室に入局。太宰府病院などで依存症治療に従事し、大学病院ではリエゾン診療を担当。アロマと抑うつ症状についての基礎研究で2021年3月博士号取得。2021年4月より現職。



第1部 講演 14:00~

「二次障がいとしてのうつ病等の特性と配慮」(約70分)

- ・うつ病のある職場復帰支援も含む従業員への対応
- ・疾患の基礎理解、安定して働くためのポイント
- ・発達障がいの二次障がいとして、うつ病の理解について
- ・医療機関との連携

*第1部 講演のみ参加の方は終了

休憩 15:15~

第2部 意見交換会 15:30~ (終了 16:45)

参加費
無料

定員 講演 120名、意見交換会 先着 30名

対象者 障がい者を雇用している、または雇用を検討している一般企業や特例子会社
(支援機関の方は対象外です)

申し込み方法

お申込みにはメールアドレスが必要です。

↓申込専用 URL よりお申込みください↓

<https://forms.office.com/r/9YXAqjugTh>
(アクセスするとお申込みフォームが開きます)



QRコード



※お申込み後の返信メールをもって受講決定となります
センターより確認の連絡をする場合があります。

締切 2月 4日 水 ~ 17:00

お問合せ

福岡市立障がい者就労支援センター (セミナー担当)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-4-13 舞鶴庁舎 4階

092-711-0839